

## 車中に排ガスが流れ込むと、20分で命の危険！ 大雪の帯広でCO中毒死事故

2016/03/02 06:55

【帯広】大雪に見舞われた帯広市内で2月29日、屋外駐車場に止まっていた軽乗用車の中で契約社員の男性(19)が一酸化炭素(CO)中毒で死亡した事故は、車に乗ってから1時間ほどの間に男性の体調に異変が起きたとみられることが1日分かった。JAFによると、雪で埋まった排気管から車内に排ガスが流れ込むと20分余りで生命に危険が及ぶ可能性があるという。

交差点 信号が、「青」に変わった！  
チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

「なれた道・なれた仕事」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁です>

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

「ヒヤリ」は、事故の「予兆」！  
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

荷台からの“転落”、“はさまれ”事故に注意しましょう

## トラックの部品落下 避けようと、急停車！

4台からむ追突事故

◆前の車に、何が起こるかわかりません、車間距離を十分にとりましょう◆

2016年3月1日(火)12時28分  
1日午前7時20分、静岡県で道路上の落下物を避けようとした車が急停止したことをきっかけに乗用車など4台が絡む追突事故が起き、その後方でも車2台による追突事故が発生した。さらにこの事故で発生した渋滞の影響で、他で4も車5台が追突、さらに後方で車2台の追突事故が起きた。

## 消防車同士が事故 出動中

上り坂を走行中、何らかの理由で坂道を下がって、後続の消防車と接触

◆同じ会社同士の事故は、保険が効きません、注意しましょう！◆

2016年2月29日(月)7時39分  
28日午前11時ごろ、静岡県の市道で、火災現場へ緊急走行していた消防局北消防署の消防車と、第2分団の消防車が衝突した。けが人はいなかった。警察と市消防局によると、北消防署の消防車が上り坂を走行中、何らかの理由で坂道を下がってしまい、すぐ後ろを走行していた消防団の消防車と接触したという。

## 橋の上 路面凍結でスリップ！ トラックが道ふさぎ、大型トレーラー衝突 後続の観光バス3台突っ込む！

◆凍結路面、車間距離を十分にとりましょう◆

2016年3月1日(火)11時48分  
1日午前5時頃、千葉県の橋の上で、スリップして道をふさいだトラックに大型トレーラーが衝突し、さらに後続の観光バスなど3台が突っ込んだ。後方では、事故を避けようとした車同士が衝突する事故が2か所で発生。対向車線でも乗用車同士の事故が起こり、計11台が絡む多重事故となった。

## 橋の上 凍結 「滑って飛び出してしまった」 正面衝突事故 1人死亡2人けが

2016年3月1日 13時03分  
1日午前5時35分ごろ、愛知県の橋の上で、塗装業の男性(72)のワンボックス車と、会社員の男性(47)のトラックが正面衝突した。ワンボックスの男性は3時間後に搬送先の病院で心破裂のため死亡、同乗していた女性(47)とトラックの男性が軽いけがを負った。ワンボックスに同乗の女性は「こちらが滑って飛び出してしまったようだ」と話しているという。路上が凍結していた可能性があるともみて調べている。

## タンクローリーが、信号待ち車に次々追突 車13台絡む追突事故 15人けが

2016年3月2日(水)7時0分  
1日午後2時15分ごろ、静岡県で、タンクローリーや乗用車など計13台が絡む追突事故が発生した。市消防本部などによると、男女15人が病院に搬送されたがいずれも命に別条はないという。男性運転手(63)のタンクローリーが、信号待ちで停車中の車列に次々と追突したとみられる。同本部によると、男性運転手は「ブレーキが利かなかった」などと話しているという。同署が詳しい事故原因を調べている。事故に巻き込まれた乗用車の主婦(65)は「タンクローリーが後ろからぶつかり、次々に前の車に突っ込んでいった」と声を震わせた。119番した現場近くのリサイクルショップの男性店員(38)は「バリバリという音が数回聞こえ急いで店の外に出た。車内で挟まれ、体から血を流している女性を救助しようとした」と振り返った。